

視聴覚教育

No. 84

発行日

57. 7. 2

発行

岡崎市AVL

編集

広報委員会

よい授業に

視聴覚教材の活用を

— 夏期実技講習会 —

本年度も八月六日・七日を中心にして、現職教育各種の実技講習会が予定されている。

視聴覚教育関係では、簡単なビデオ教材づくりの基礎的な知識や技能を身につけるVTR講習会、上手なアナウンスの仕方や、楽しい番組づくりを習得する校内放送講習会、16ミリ映写機の操作を実習認定する視聴覚教育技術者養成講習会など、充実した内容で計画がすすめられている。

二学期からの授業で生かすためにも、より多くの先生方が参加されるように願っている。

視聴覚教育技術者養成講習会

7月24・25日の2日間

於 勤婦人会館

対象 16ミリ映写機操作認定証のない方
社会教育関係も含む

三教研視聴覚教育研修会

8月18・19日の2日間

於 蒲郡 ホテル竹島

対象 希望される先生

視聴覚教育関係
講習会

校内放送講習会

8月5日(木)

於 美川中学校

対象 各校放送担当の先生と児童生徒1~2名

VTR実技講習会

8月6・7日の2日間

於 連尺小学校

対象 各校希望の先生
(初心者歓迎)

アナライザ講習会

8月6・7日 どちらか1日

於 竜海中学校

対象 各校希望の先生、特にアナライザ設置校先生、多数参加を。

TP、OHPを使って

常盤中学校 柴田 康正

二年生の国語の教材に「瀬戸内海と赤潮」がある。その学習の中で、生徒にTPを書かせて、OHPを使わず授業してみた。まず、全体で疑問点を出し合い、次に班ごとに学習課題を設定していった。次に班に分れ話し合いを催し、班ごとにまとめたものをTPに書き、それを各班の代表がOHPを使って発表していくという学習形態をとった。

この教材は赤潮の発生の状況や原因を具体的な事実やデータをもとに論及した論説文である。物事を考えるには客観的な事実から科学的にとらえることが重要であり、さらにそうした科学的な手順というものを生徒に理解させたいと考えた。その意味でTPなどを使って発表させるのは有効な手だてだと思ふ。

今まで、このような学習形態をとってこなかったが、生徒はこうした学習に対して積極的に反応し、取り組んだ。日頃、余り発言しないような生徒も話し合いやTPの作成の中で意欲的に取り組んでいく姿がみられた。また、OHPで班ごと発表する中で、生徒がどこで混乱し、どこまで理解したかよくわかり、後の指導が役立った。

今月の16日、教材

・シヤベルにかける青春(CK28)中学校特活
父をなくし、そして母の失業、高校を中退し汗にまみれて黙々とスコップを振るう……兄弟と母がたどった苦難と愛の物語。

・家光と江戸幕府(BK20)22分 小6 社会
江戸幕府三百年の基礎を固める上で、大きな役割を果たした家光に焦点をあて、その制度をさぐる。

ご存じですか この記事

- 「わかる授業・楽しい授業」名大教授 高桑康雄
— 放送教育 4月号 —
- 「著作権— 論議よ、教育利用—」
— 放送教育 5月号 —
- 「視聴覚室における機器の多面的かつ効果的利用」
竜美小、福田育夫
— 放送教育 6月号 —

ライブラリーだよ



購入の本
きまよつの話題
テレビで学ぶ
(社会教育)

NHK出版
希望者は来庁を

配達サービスは13日まで

一学期の配達サービスは13日(火)まで、回収は翌週の19日(月)です。なお、直接ライブラリーへ来られる場合は平常通りです。